

令和2年度 シラバス

教科名		芸術	科目名	書道Ⅱ	履修学年	第2 学年
単位数		2 単位	使用教材	書道Ⅱ（東京書籍）		
科目目標		・ 書道Ⅰの学習を踏まえて、表現力・鑑賞能力・書写能力のさらなる向上を目指す。 ・ 書の理論や伝統に対する理解を深め、自らの創作活動への糧とする。				
履修上の注意		・ 古典の多様な書美と技法を教科書で確認したうえで、筆による反復練習を実践する ・ 用具・用材類の取り扱いに注意				
学期	時期	単元名		学習内容		
1	中間 考查 まで	書体の変遷 篆書の学習 隷書の学習 実用文字の学習 漢字仮名交じりの書の学習		古典の鑑賞と臨書 さまざまな線表現 趣の違う隷書 古典の鑑賞と臨書と作品制作 検定2級程度の学習（毛筆・硬筆） 和歌・はがきを書く 漢字・平仮名の調和（楷書）		
	期末 考查 まで	漢字仮名交じりの書の学習		漢字・平仮名の調和（行書） 漢詩を書く 漢字仮名交じりの書の創作活動 多様な線による表現活動		
2	中間 考查 まで	漢字仮名交じりの書の学習 草書の学習		構成の変化による表現活動 古典の鑑賞と臨書と作品制作 書の装い 作品を折帖に仕立てる		
	期末 考查 まで	実用文字の学習 仮名の学習		手紙を書く（硬筆） 漢字・平仮名の調和（楷書） 漢字・平仮名の調和（行書） 古筆の鑑賞と臨書 変体仮名・連綿への理解を深める		
3	学年 末考 査ま で	仮名の学習		古筆の鑑賞と臨書 散らし書きの学習 仮名の創作活動 俳句による創作		
評価 方法	①書への関心・意欲 ・態度 (20) 点		②書表現の構想と 工夫 (20) 点		③創造的な書表現の 技能 (20) 点	④鑑賞の能力 (20) 点
	提出物 用具類の取り扱い		作品		作品	④理論の理解度 (20) 点 (書美を理論的に解明できる能力)
						作品 小テスト